ビジネスの世界で生き残るための

現場の会計思考

数字で考えるとすべてうまくいく

安本隆晴
Takaharu Yasumoto

Survive the business world
by thinking like
an accounting wiz

CROSSMEDIA PUBLISHING

会計思考がビジネスの現場を変える

会計思考は、仕事の上で必ず役立つ――。

あらゆるビジネスパーソンに、このことを伝えたいと思い、僕は本書を書きました。

本書で書いたことは、僕がこれまで経営コンサルティングをしてきた中で関わった皆さんにお伝えしてきた内容です。嬉しいことに、その結果、成果が上がった例がたくさん出ています。

会計思考を身につけ、それを仕事で発揮した結果、経営危機から立ち直った社長をはじめ、上司の評価が大いに上がった現場の社員さんまで、成果は十分に出ていると実感しています。

会計PDCAで仕事を回す

彼らを成功に導いた「会計思考」とは何でしょうか。

詳しくは本文で紹介していきますが、端的に言えば、**儲かるためには何を、どうやればいいのか、をつねに考えて動くことです。**

儲かるために、いま、何を、どれくらいやればいいのか。それを会計数字で計画して、実行して、検証して、再実行する…というPDCAを、**会計思考で回そう**というのが本書の狙いです。名付けて、**会計PDCA**です。

会計思考は、けっして難しいことではありません。

しかし、ビジネスの現場では、会計思考をしていないビジネスマンが多く、**非会計思考的なやりとり**がなされています。実にもったいない話です。

冒頭で紹介したＶ字回復した社長や社員も、以前は普段の仕事であまり数字を意識しておらず、決算書もきちんと理解していませんでした。

多くの現場の社員は、売上は**かろうじて意識していますが、利益への理解が乏しく、**必要以上に値引きして損したケースも少なからずありました。

また、マネージャーやリーダーは売上目標が未達でも、その原因について数字を使って、タイムリーに分析できていないことが多く、ひどい例では、会計上の「予算」を、使える金額の上限とはき違えていた人もいたほどです。

基本的な会計知識や会計思考が足りない人が多いので、本書ではまずはそれらを身につけてもらいたいと思います。

会社への不満もなくなる

じつは普段から**会計的な思考をしていないと、会社への不満が多くなる**傾向があります。給料が少ない、ノルマがきつい、経費が使えない、社長だけ贅沢している…等々。その結果、仕事へのモチベーションが上がらないなんて話もよく耳にします。

しかし、**会計思考ができるようになれば、それらの問題はすぐに解決**します。

１章では、まずそこから話し始めたいと思います。

本書は、会計や会計思考の入り口、入門編という位置付けです。体系立てた理論書というよりも、**入門書であり実務書**です。

会計思考や会計知識が足りないせいで起きる問題や抱く疑問を、上司と部下の問答を通して再現し、僕が回答・解説していきます。少しでも会計思考に興味を抱いてほしいと思い、このような設定で書きました。

この本を最初から最後まで一気に全部読み通す必要はありません。まずは問答を読んでみて面白そうだなと思ったら、その後の本文も読んでみてください。そんな調子で結構です。

若手社員と上司と社長との問答で、「ある、ある」と共感して、僕の回答・解説で「そうだったのか…」と納得していただけたら嬉しいです。

楽しみながら読むうちに、自分ならこうやって会計思考を活かしてみようというイメージができたら最高です。

その結果、仕事の成果につながれば著者として望外の喜びです。

さあ、まずは現場のビジネスマンと先生の問答を楽しんでみてください。

ビジネスの世界で生き残るための

現場の会計思考 目次

はじめに —— 3
会計思考がビジネスの現場を変える

1章 会計思考こそ最強の問題解決メソッド —— 11

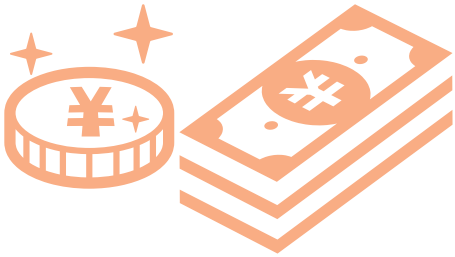
1 会計思考で仕事をしていますか？ —— 12
2 そもそも「会計」とは何なのか？ —— 18
3 会計がわかると、何がわかるようになるのか？ —— 24
4 会計がわかれば、給料への意識が180度変わる —— 29
5 会計思考で、生産性は間違いなく上がる —— 34
6 会計思考の人の話は説得力がある —— 41
7 なぜ、誰も会計を教えてくれない？ —— 46

2章 会計思考で「売上」と「利益」を伸ばす

51

1 「売上」と「利益」はどちらが大切？ 52
2 5つある利益のうち、どれが重要か？ 60
3 たくさん売れているのに、なぜ利益が少ないか？ 69
4 なぜノルマは、利益ではなく売上なのか？ 75
5 支払いを待ってくれと言われたが、いつまで待てる？ 82
6 現場で働く社員に予算感覚が必要な理由 86
7 会社は儲かった利益をどう使っているのか？ 92
8 「良い赤字」と「悪い赤字」の違いとは？ 98

ワンポイント・会計アドバイス
現場で「会計思考」は大活躍！活用例を紹介 102



3章 会計思考でコストに強くなる ―111

1 売上はコントロールできないが、経費はできる ―― 112
2 経費として認められるのはどこまで？ ―― 117
3 「経費」と「損金」の違いとは？ ―― 122
4 会社のパソコンは経費？　減価償却？ ―― 128
5 なぜ社長は経費でベンツに乗るのか？ ―― 133
6 取引先にコストダウンをお願いしたら… ―― 139
7 金額の表示法は誰が決めた？ ―― 144

4章 会計思考で決算書を読む ―― 149

1 決算書の基本的な読み方 ―― 150
2 経営指標のうち大事なのはどれ？ ―― 161
3 お金を借りていいケース、ダメなケース ―― 165
4 キャッシュフローと黒字倒産の関係 ―― 170
5 「忙しいから人を増やす」は会計的に正解？ ―― 177
6 個人にも「決算書」が必要になる ―― 183
7 月次決算を早期化することの意義 ―― 188
8 イノベーションには会計思考が不可欠 ―― 192

おわりに ―― 198
非会計思考を捨てて、会計思考へ！